新型コロナウイルス対策「消毒作業の手引き」

１　用品

⑴作業員
　・ゴム手袋　　・防じんマスク
　※使い捨て製品を使用すること
⑵消毒資材
　①拭き取り
　・ペーパータオル又はキッチンペーパーなど　・エタノール
　②噴霧（ふんむ）
　・霧吹き
　③作業後
　・指定ごみ袋

※用品は，総務課総務人事係又は支所地域振興係に配備しています。

２　消毒方法

⑴作業員の安全確保

・清潔区域で身支度をする。
・事前に作業個所の動線を考えておく。
・窓やドア開放，換気扇作動など，室内換気を図りながら作業する。
・作業中，薬剤臭が強いと感じた場合は少しずつ間をおいて作業する。
・エタノールは引火性が強いので，火気に十分注意する。

⑵　消毒の方法

【手法①：拭き取り】

・エタノールをペーパータオルに十分染みこませ，人の手の届く範囲をていねいに拭き取る。（エタノールは作業場所に直接吹きかけない。）
・作業員ごとに消毒の作業場所を決め，拭き残しがないようにする。
※拭き取り場所の例：当該職員の机・椅子，事務什器などの事務スペース，共有スペース（窓口カウンター，ドアノブ，家電のリモコンやスイッチ，窓枠，窓鍵，水道栓，便器フタ・便座，会議室，公用車など通常使用で手指が触れる範囲）
※机など広い場所は，ペーパータオルを一筆書きの要領でゆっくり動かして拭き取る。雑にぐるぐる回すように素早く行うと，拭き残りが出てウイルスを広げるので注意。
※ペーパータオルは汚染面を使わず，全体的に汚れたら新品に交換しつつ作業する。

【手法②：噴霧（ふんむ）】

・エタノールは霧吹きに入れ，人の手の届く範囲に向け，ペーパータオルがしっかり湿る程度吹き付ける。 ※噴霧時に薬剤を吸い込まないように慎重に行うこと。

⑶廃棄物について

・あらかじめ二重のごみ袋をセットし，使用済みのペーパータオル，ゴム手袋，防じんマスクなどを入れる。 ・作業終了後は廃棄物の入った二重のごみ袋を密閉し，燃えるごみで出す。

⑷作業後の消毒等について

・作業後は，手先などのアルコール消毒を行う。 ・清潔区域で再度，石けんで手洗いもしくはアルコール消毒後，うがいを行う。

■消毒作業の用品・消毒資材・消毒の方法は，添付の画像を参考にしてください。

着　用

防じんマスクとゴム手袋を着用
※使い捨て製品を使用
※清潔区域で身支度をする。

消毒資材

霧吹きにエタノールを入れ，ペーパータオルに十分染みこませる。（エタノールは作業場所に直接吹きかけない。）
廃棄物処理のため二重にしたごみ袋を準備する。

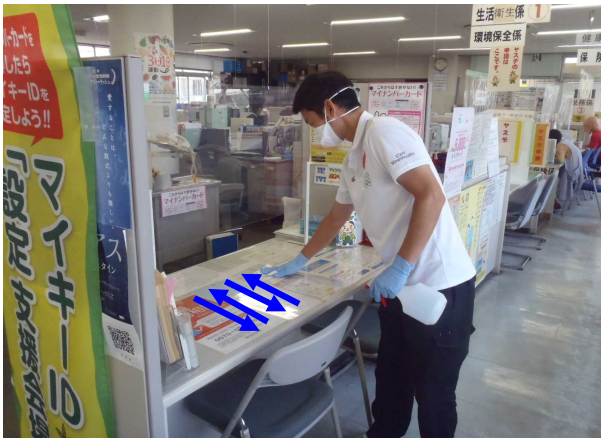
消毒の方法【拭き取り】

①事務スペース

当該職員の机・椅子，事務什器などの事務スペースを拭き取る。

電話やデスクスクリーンなども拭き取る。

②共有スペース



窓口カウンターのテーブル，椅子，筆記道具，スクリーンを拭き取る。テーブルなどの広い場所は一筆書きで拭き取る。

家電のスイッチを拭き取る。

窓枠や窓鍵を拭き取る。

階段の手すりを拭き取る。

トイレのノブ，便器などを拭き取る。

給湯室の水道栓を拭き取る。

※その他，会議室や公用車など通常使用で手指が触れる範囲も拭き取る。